

那覇市農業委員の推薦及び応募の状況(最終公表)

【推薦の状況】

【令和8年7月15日現在】

No.	推薦を受けた者						推薦をした者						
	氏名	職業	年齢	性別	経歴	農業経営の状況	認定農業者等	団体名称	団体の目的	団体代表者氏名／個人推薦者氏名	①構成員の数 ②構成員たる資格	農地利用最適化推進委員の推薦の有無	推薦の理由
1	イサ 伊佐 眞幸	農業	73	男	JAおきなわ首里支店運営委員会 総代 JAおきなわ首里支店生産部会 役員	主な経営作物： ミニトマト・オクラ・キュウリ・ピーマン（ハウス栽培） 耕作面積： 1650㎡	非該当	沖縄県農業協同組合 首里支店	地域の農業生産の振興を旨として、組合員の相互扶助の精神に基づき、協同して組合の事業及び生活のために必要な事業を行い、もってその経済状態を改善し、かつ社会的地位の向上を図ることを目的とする。	支店長 赤嶺 光明	①1,603人 ②組合員	無	JAおきなわ総代及び首里支店運営委員、園芸生産部役員を務めており、有機JAS規格（農林水産省）の認定農家として野菜栽培をしつつ、地域農業振興に尽力されています。地域貢献として、南部保健所より依頼を受けた沖縄県断酒会の相談役であり、酒害相談員として活躍し、また那覇警察署石嶺交番周辺へ鉢植えの花木の提供を行い地域の美化に貢献しています。
2	カネシマ アキラ 兼島 明	農業	78	男	JAおきなわ首里支店農業組合長代表理事 JA合併後、支店長理事、琉球肥料常務理事（出向）、沖縄県JA経営管理委員、同県代表監事、JAおきなわ首里支店運営委員副委員長、宅地建物取引士	主な経営作物： トマト・ヘチマ・里いも・島らっきょ・ニンニク等 耕作面積： 990㎡	非該当	沖縄県農業協同組合 首里支店	地域の農業生産の振興を旨として、組合員の相互扶助の精神に基づき、協同して組合の事業及び生活のために必要な事業を行い、もってその経済状態を改善し、かつ社会的地位の向上を図ることを目的とする。	支店長 赤嶺 光明	①1,603人 ②組合員	無	JAおきなわ首里支店協同組合長、JAおきなわ経営管理委員、代表監事を歴任し現在も総代及びJAおきなわ首里支店運営副委員長を務めながら農業振興に寄与してきました。
3	キンシロウ マサノブ 金城 政則	農業	72	男	平成11年 就農 おきなわ真和志支店 園芸生産部会長	JA 主な経営作物： トルコギキョウ（ハウス栽培） 耕作面積： 5000㎡	該当	沖縄県農業協同組合 真和志支店	地域の農業生産の振興を旨として、組合員の相互扶助の精神に基づき、協同して組合の事業及び生活のために必要な事業を行い、もってその経済状態を改善し、かつ社会的地位の向上を図ることを目的とする。	支店長 伊良波 朝彦	①1,603人 ②組合員	無	八重瀬町にて認定農業者となりトルコギキョウを生産している。現在は園芸生産部会の部会長として活躍し、若手の農家からも信頼が厚い。また、地域においても国場民俗芸能保存会を立ち上げ、現会長でもあり芸能を通し地域の子供たちの健全育成に貢献しており地域のリーダーの存在でもあることから真和志支として金城政則氏を推薦いたします。
4	コシノガキ トモカズ 東風 平 朝和	農業	45	男	平成14年 就農 八重瀬町にて認定農業者 南部地区野菜出荷協議会委員	主な耕作作物： トマト・ピーマン（ハウス栽培） 耕地面積： 9000㎡	該当	沖縄県農業協同組合 真和志支店	地域の農業生産の振興を旨として、組合員の相互扶助の精神に基づき、協同して組合の事業及び生活のために必要な事業を行い、もってその経済状態を改善し、かつ社会的地位の向上を図ることを目的とする。	支店長 伊良波 朝彦	①1,603人 ②組合員	無	八重瀬町にて認定農業者となりトマト、ピーマン、チンゲン菜を生産している。現在は園芸生産部会・青壮年部で活躍し、若手やベテランの農家から信頼も厚い。また、地域においても少年指導員や中学校PTAのおやじ会会長を務め貢献しており地域のリーダー的存在であることから真和志店として東風平朝和氏を推薦いたします。
5	ウエハラ キヨヒロ 上原 清広	農業	67	男	平成12年就農 成23年～平成26年JAおきなわ小禄支店園芸生産部会会長 平成26年～令和8年那覇市農業委員会4期	主な経営作物： ハーブ類（ハウス栽培） 耕作面積： 5,280㎡	非該当	沖縄県農業協同組合	地域の農業生産の振興を旨として、組合員の相互扶助の精神に基づき、協同して組合の事業及び生活のために必要な事業を行い、もってその経済状態を改善し、かつ社会的地位の向上を図ることを目的とする。	代表理事 安谷屋 行正	①1,603人 ②組合員	無	被推薦者は実直な性格で社交的であり、当地域農業においても中心的存在である。また、当JAの園芸生産部会においても会長や役員を歴任するなど農業に対し熱意があることから当人を推薦します。
6	ウエハラ ハジメ 上原 肇	農業	61	男	平成元年就農 成26年～令和8年JAおきなわ小禄支店青壮年部監事 令和元年～令和2年JAおきなわ小禄支店畜産部会会長	主な経営作物： 養鶏 耕作面積： 3,960㎡	該当	沖縄県農業協同組合	地域の農業生産の振興を旨として、組合員の相互扶助の精神に基づき、協同して組合の事業及び生活のために必要な事業を行い、もってその経済状態を改善し、かつ社会的地位の向上を図ることを目的とする。	代表理事 安谷屋 行正	①1,603人 ②組合員	無	被推薦者は実直な性格で社交的であり、当地域畜産業においても中心的存在である。また、当JAの畜産部会においても会長や役員を歴任するなど農業に対し熱意があることから当人を推薦します。
7	城間 えり子	製造業（味噌）	64	女	昭和56年から保育士として勤務 平成18年より那覇市社会福祉協議会勤務 令和5年より労働者協同組合 労協センター事業団 沖縄事業所勤務	-	-	-	-	那覇市農業委員会会長 新垣 次夫	-	無	私の住む真和志地域で地域の「仕事づくり＋人づくり＋居場所づくり」を実践するべく、労働者協同組合に加わり、味噌づくりという事業を立ち上げた行動力のある人物です。 子供たちの居場所を作りたいのと思いと、SDGsの実践をからませて、廃棄される「おから」を使った味噌を作るという発想力や、その製造販売の事業立ち上げ、製造だけではなく営業もこなし、事業を軌道に乗せるべく奮闘する推進力、リーダーシップも備えています。 また人柄も好ましく、明るい性格で社交的であり、話し合いでも物おじせず発言できること、子供の居場所づくりを作るべく行政とのやり取りを進んでおこなうことなど、実行力もあります。 地域に対する思いが強く、地元の寄寓、繁多川で盛んであった豆腐作りから出る「おから」を何かしら形にできないかとの思いから、味噌づくりを発案し、また、食材づくりにかわかることで、食に対する思いが強くなり、豆腐を含めた食品づくりの模索の中で、農家とも親交を持ち、那覇の農家の現状を理解しています。 以上の事から、現在の那覇市の農業委員会にふさわしい人物と思い推薦をいたします。